

1. 6個の数字0, 1, 2, 3, 4, 5の中から、異なる数字を使って整数を作る。

- (1) 4桁の奇数はいくつできるか。
- (2) 300より大きい3桁の整数はいくつできるか。

2. 400から600の間にある奇数のうち、各位の数字がすべて異なるものはいくつあるか。

3. 男子4人、女子5人が1列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

- (1) 両端が女子である
- (2) 男子4人が続いて並ぶ

5. (1) 10人を2つのグループA, Bに分ける方法は何通りあるか。

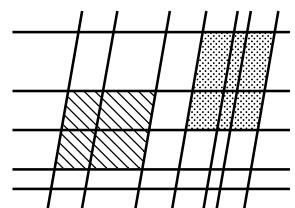
- (2) 10人を2つのグループに分ける方法は何通りあるか。

4. 男女1人ずつの代表者を含む男女4人ずつ計8人の生徒が、円卓を囲んで集まりをもつことにし、代表者2人は隣り合った特定の2つの席に座ることにした。

- (1) 全部で座り方は何通りあるか。
- (2) 男女が交互に座るときの座り方は何通りあるか。

6. 5本の平行線と7本の平行線が交わっている。

これらの平行線によってできる平行四辺形は全部でいくつあるか。



7. 12人を次のように分けるとき、分け方は何通りあるか。

- (1) A, B, Cの3組に4人ずつ分ける。 (2) 4人ずつの3組に分ける。

8. YOKOHAMA の8文字を1列に並べるとき

- (1) Y, K, H, Mがこの順にある並べ方は何通りあるか。
(2) OとAが必ず偶数番目にある並べ方は何通りあるか。

9. 次の式の展開式において、[]内の項の係数を求めよ。

- (1) $(3x-2)^5 [x^3]$ (2) $(a+b+c)^5 [a^2bc^2]$

10. 白色カードが5枚、赤色カードが2枚、黒色カードが1枚ある。同じ色のカードは区別できないものとして、この8枚のカードを左から1列に並べるとき、次のような並べ方は、それぞれ何通りあるか。

- (1) 赤色カードが隣り合う (2) 両端のカードの色が異なる

11. 4桁の整数 n の千の位、百の位、十の位、一の位の数字を、それぞれ a, b, c, d とする。

$a > b > c > d$ を満たす n はそれぞれ何個あるか。

12. $x+y+z=7$ を満たす負でない整数解の組 (x, y, z) は何個あるか。

1. 6個の数字 0, 1, 2, 3, 4, 5の中から、異なる数字を使って整数を作る。

(1) 4桁の奇数はいくつできるか。

(2) 300より大きい3桁の整数はいくつできるか。

解答 (1) 144個 (2) 60個

解説

(1) 一の位の数字は 1, 3, 5 の 3通り

千の位の数字は、0と一の位の数字を除いた4個の数字を選ぶから
4通り百の位、十の位の数字は、一の位、千の位の数字を除いた4個から2個を取って並べるから
 ${}_4P_2$ 通りよって、求める個数は $3 \times 4 \times {}_4P_2 = 12 \times 4 \cdot 3 = 144$ (個)

(2) 百の位の数字は 3, 4, 5 の 3通り

そのおのおのに対して、十の位、一の位の数は、百の位の数字を除いた5個から2個を取って並べるから
 ${}_5P_2$ 通りよって、求める個数は $3 \times {}_5P_2 = 3 \times 5 \cdot 4 = 60$ (個)

2. 400から600の間にある奇数のうち、各位の数字がすべて異なるものはいくつあるか。

解答 72個

解説

[1] 百の位の数字が4の場合

一の位は奇数であればよいから、1, 3, 5, 7, 9の 5通り

そのおのおのに対して十の位は、4と一の位の数字を除いた 8通り

したがって $5 \times 8 = 40$ (個)

[2] 百の位の数字が5の場合

一の位は、5を除いた1, 3, 7, 9の 4通り

そのおのおのに対して十の位は、5と一の位の数字を除いた 8通り

したがって $4 \times 8 = 32$ (個)[1], [2]から $40 + 32 = 72$ (個)

3. 男子4人、女子5人が1列に並ぶとき、次のような並び方は何通りあるか。

(1) 両端が女子である

(2) 男子4人が続いて並ぶ

解答 (1) 100800通り (2) 17280通り

解説

(1) 女子5人のうち、2人が両端に並ぶ並び方は ${}_5P_2$ 通りそのおのおのに対して、間に並ぶ7人の並び方は ${}_7P_7 = 7!$ (通り)

よって、求める並び方の総数は

$${}_5P_2 \times 7! = 20 \times 5040 = 100800 \text{ (通り)}$$

(2) 男子4人を1組と考えると、この1組と女子5人の並び方は ${}_6P_6 = 6!$ (通り)そのおのおのに対して、男子4人の並び方が ${}_4P_4 = 4!$ (通り)

よって、求める並び方の総数は

$$6! \times 4! = 720 \times 24 = 17280 \text{ (通り)}$$

4. 男女1人ずつの代表者を含む男女4人ずつ計8人の生徒が、円卓を囲んで集まりをもつことにし、代表者2人は隣り合った特定の2つの席に座ることにした。

(1) 全部で座り方は何通りあるか。

(2) 男女が交互に座るときの座り方は何通りあるか。

解答 (1) 1440通り (2) 72通り

解説

(1) 代表者2人を除いた残りの6人が座る方法は $6!$ 通り

そのおのおのについて、代表者2人は2通りの座り方がある。

よって、求める座り方の総数は

$$6! \times 2 = 720 \times 2 = 1440 \text{ (通り)}$$

(2) 代表者2人を固定して考えると、その他の男子、女子ともに、座ることのできる席は3つずつあるから、この6人の座り方の総数は

$$3! \times 3! \text{ 通り}$$

また、代表者2人の場所を入れ替えると、座り方の総数は同様に $3! \times 3!$ 通り

よって、求める座り方の総数は

$$3! \times 3! \times 2 = 6 \times 6 \times 2 = 72 \text{ (通り)}$$

5. (1) 10人を2つのグループA, Bに分ける方法は何通りあるか。

(2) 10人を2つのグループに分ける方法は何通りあるか。

解答 (1) 1022通り (2) 511通り

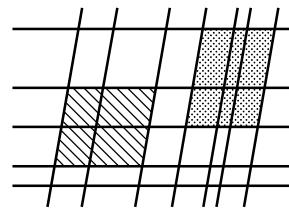
解説

(1) 10人のそれがA, B 2通りの部屋の選び方があるから

$$2^{10} = 1024 \text{ (通り)}$$

ここから A, B のどちらかが0人になる場合を除いて

$$1024 - 2 = 1022 \text{ (通り)}$$

(2) (1)で、A, B の区別をなくして $1022 \div 2 = 511$ (通り)

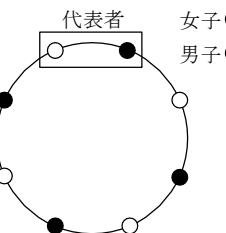
6. 5本の平行線と7本の平行線が交わっている。

これらの平行線によってできる平行四辺形は全部でいくつあるか。

解答 210個

解説

5本の平行線から2本を選び、これに交わる7本の平行線から2本を選ぶと平行四辺形が1個できる。

よって、求める個数は ${}_5C_2 \times {}_7C_2 = \frac{5 \cdot 4}{2 \cdot 1} \times \frac{7 \cdot 6}{2 \cdot 1} = 210$ (個)

7. 12人を次のように分けるとき、分け方は何通りあるか。

- (1) A, B, Cの3組に4人ずつ分ける。 (2) 4人ずつの3組に分ける。

解答 (1) 34650通り (2) 5775通り

解説

(1) 12人からAに分ける4人を選ぶ方法は ${}_{12}C_4$ 通り

そのおののに対して、残りの8人からBに分ける4人を選ぶ方法は ${}_8C_4$ 通り

残りの4人をCに分ける。

よって、分け方の総数は ${}_{12}C_4 \times {}_8C_4 = 34650$ (通り)

(2) (1)において、A, B, Cの区別をなくすと、3!通りずつ同じ分け方ができる。

よって、分け方の総数は $\frac{34650}{3!} = 5775$ (通り)

8. YOKOHAMAの8文字を1列に並べるとき

(1) Y, K, H, Mがこの順にある並べ方は何通りあるか。

(2) OとAが必ず偶数番目にある並べ方は何通りあるか。

解答 (1) 420通り (2) 144通り

解説

(1) Y, K, H, Mを同じ文字□と考え、□4個、O2個、A2個の順列を作り、□に左からY, K, H, Mを順に入れると、題意の並べ方になる。

よって $\frac{8!}{4!2!2!} = 420$ (通り)

(2) 偶数番目の4か所にはO, O, A, Aが入るから、その並べ方は

$\frac{4!}{2!2!}$ 通り

奇数番目の4か所にはY, K, H, Mが入るから、その並べ方は 4!通り

よって $\frac{4!}{2!2!} \times 4! = 144$ (通り)

9. 次の式の展開式において、[]内の項の係数を求めよ。

(1) $(3x-2)^5 [x^3]$ (2) $(a+b+c)^5 [a^2bc^2]$

解答 (1) 1080 (2) 30

解説

(1) $(3x-2)^5$ を展開すると ${}_5C_2(3x)^3 \cdot (-2)^2$ が現れる。ゆえに x^3 の項の係数は ${}_5C_2 \cdot 3^3 \cdot (-2)^2 = 1080$

(2) $[(a+b)+c]^5$ の展開式において、 c^2 を含む項は ${}_5C_2(a+b)^3c^2$

$(a+b)^3$ の展開式において、 a^2b の項の係数は ${}_3C_1$

よって、 a^2bc^2 の項の係数は ${}_5C_2 \times {}_3C_1 = 30$

別解 (2) a 2つ b 1つ c 2つの並べ方の総数に等しい。ゆえに係数は $\frac{5!}{2!1!2!} = 30$

10. 白色カードが5枚、赤色カードが2枚、黒色カードが1枚ある。同じ色のカードは区別できないものとして、この8枚のカードを左から1列に並べるとき、次のような並べ方は、それぞれ何通りあるか。

(1) 赤色カードが隣り合う

(2) 両端のカードの色が異なる

解答 (1) 42通り (2) 102通り

解説

(1) 2枚の赤色カードを1枚とみなして $\frac{7!}{5!} = 42$ (通り)

(2) 8枚のカードの並べ方は、全部で $\frac{8!}{5!2!} = 168$ (通り)

両端のカードが同じ色になる場合の数を求める

[1] 両端が白色のとき

白色カード3枚、赤色カード2枚、黒色カード1枚を並べる方法の数で

$\frac{6!}{3!2!} = 60$ (通り)

[2] 両端が赤色のとき

白色カード5枚、黒色カード1枚を並べる方法の数で

$\frac{6!}{5!1!} = 6$ (通り)

[1], [2]から、求める場合の数は

$168 - (60 + 6) = 102$ (通り)

11. 4桁の整数nの千の位、百の位、十の位、一の位の数字を、それぞれa, b, c, dとする。 $a > b > c > d$ を満たすnはそれぞれ何個あるか。

解答 210個

解説

0, 1, 2, …, 9の10個の数字から異なる4個を選んで、大きいものから順にa, b, c, dとすると、条件を満たすnができる。

よって、求める個数は ${}_{10}C_4 = 210$ (個)

12. $x+y+z=7$ を満たす負でない整数解の組(x, y, z)は何個あるか。

解答 36個

解説

$x+y+z=7$ を満たす負でない整数解、すなわち整数x, y, zの組(x, y, z)は、7個の○と2個の仕切り|の順列を考え、仕切りで分けられた3つの○の個数を、左から順にx, y, zとすると得られる。

よって、求める整数解の組の個数は、○7個と|2個を1列に並べる順列の総数と同じで

$\frac{9!}{7!2!} = 36$ (個)